

○平成28年10月25日～27日 総合防災対策特別委員会の県外行政視察を行いました。

総合防災対策特別委員会では、「地域防災力の強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」を調査事項として、宮城県及び福島県内において計4カ所の視察を行い、事業概要について説明を受けるとともに、質疑を行いました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	仙台空港	名取市	仙台空港の概要をはじめ、東日本大震災時の地震・津波被害や応急復旧作業、その後の復興の状況について説明を受けた後、詳細な被災状況、津波・高潮対策の具体的内容、国内定期便の就航状況、空港民営化後の状況、大規模災害時の国の支援等について質疑を行いました。
②	南三陸町浸水エリア	南三陸町	防災対策庁舎の献花台や、かさ上げ工事を実施している低地部見晴台等を訪れ、東日本大震災による被害や復旧・復興の状況等について説明を受けた後、新庁舎建設・住宅造成など復旧・復興の進捗状況、BRT（バス高速輸送システム）の運行、農地の復旧状況等について質疑を行いました。
③	仙台塩釜港	仙台市	仙台塩釜港の概要をはじめ、東日本大震災時の周辺の浸水状況など具体的な被災状況や復旧・復興の状況、津波対策の実施状況等について説明を受けた後、港湾整備に伴う漁業補償、防潮堤の整備、地盤の沈下戻りの状況、復旧・復興に伴う技術職員の配置、予算の執行状況等について質疑を行いました。
④	藤沼ダム	須賀川市	藤沼ダムの概要をはじめ、東日本大震災による被災状況や復旧の状況等について説明を受けた後、津波の実際の到達時間や取水トンネルの施工方法、県内ため池の配置状況、今後の復旧工事の予定等について質疑を行いました。



①仙台空港



②南三陸町浸水エリア



③仙台塩釜港



④藤沼ダム